

2026医療DX推進リーダー人材育成講習会

厚生労働省 人材開発支援助成金「事業展開等リスキリング支援コース」対象講座

— 医療DX時代に対応する推進リーダー人材育成事業—

この講習会は、病院・医療法人の現場業務を実際に変えることを目的とした、業務改革型のDX講習会です。

近年、医療DXは制度対応や電子カルテ更新の問題として語られることが多くなっており、しかし、現場で日々発生している課題は、書類作成、議事録、患者説明、職員教育、院内連絡、情報共有、定型業務の繰り返しなど、より身近で具体的な業務の中に存在しております。本講習会では生成AI、RPA、動画活用、eラーニング、音声入力、情報共有端末、クラウドツールなどを取り上げ、これらをどのように現場の負担軽減と業務改善につなげるかを体系的に学びます。

本講習会が目指すのは、単に新しいツールを知るのではなく、院内の課題を見つけ、使える技術を選び、職員を巻き込み、小さな改善を継続的に進められる「現場DX推進リーダー」を育成することを目的としています。経営層、事務長、医事課、看護管理者、情報システム担当者などが、同じ病院から複数名で受講することで、院内実装につなげやすくなっております。

受講料は会員病院25万円、非会員病院50万円で、1病院あたり3名まで受講可能です。さらに、人材開発支援助成金の活用により条件を満たせば最大262,400円の補助が受けられ、DX人材育成を、現実的な費用負担で始められる点も大きな特徴となっております。

主催：一般社団法人 日本医療法人協会

共催：一般社団法人 介護・医療 見える化・効率化協会
株式会社 学研メディカルサポート



研修日程：2026年9月8日～2027年1月26日

(全10回・各回火曜日に開催)

研修方法：オンライン研修 (ZOOMによる同時双方向型)

受講料： 3名まで受講できます。

会員法人 250,000円 非会員法人 500,000円

～助成金の活用で研修費用を軽減することが出来ます～

本プログラムは、厚生労働省人材開発支援助成金「事業展開等リスキリング支援コース」の対象講座となっており、助成金活用で研修費用を大幅に軽減することが出来ます。

申請条件を満たせば、最大で「262,400円」の補助が受けられます。

(受講料は一括前払いでお支払いいただきますが、研修全日程終了後に助成金支給申請の手続を行うことで施設規模や受講実績等に応じた助成金の還元を受けることが出来ます。)

【講習会に関するお問い合わせ先】

一般社団法人日本医療法人協会

電話：03-3234-2438 e-mail：headoffice@ajhc.or.jp



2026医療DX推進リーダー人材育成講習会

研修日程 2026年9月8日～2027年1月26日(全10回) 研修方式 同時双方向型のオンライン研修(Zoom)

医法協DXセミナー				
1回	9月8日 (火)	13:00 -15:30	医療DXの背景と 医療事務の未来	DXは医療と成果をどのように変えたか 国際医療福祉大 大学院教授 高橋泰
				事例1 (クラウドネイティブ電子カルテ) 阿蘇立野病院 阿蘇立野病院 理事長 上村順一
2回	9月29日 (火)	13:00 -15:30	セキュリティ 入門と事例	セキュリティー入門 国際医療福祉大 大学院教授 高橋泰
				事例2 : 全国の病院のサイバー被害の紹介 フォーティネットジャパン合同会社 若村 友行
3回	10月13日 (火)	13:00 -15:30	現場での見守り と音声入力	見守りセンサーカメラと音声入力とAI文字起こし入門 株式会社ビーブリッド代表取締役 竹下康平
				事例3 (センサーカメラ、音声入力と文字変換) 愛生館G 愛生館グループ 代表 小林清彦
4回	10月27日 (火)	13:00 -15:30	生成AI活用と 文書作成 1	人工知能、生成AI入門 (ICD11を含む) 国際医療福祉大 大学院教授 高橋泰
				医療界における生成AIの活用 東日本税理士法人 代表社員 長英一郎
5回	11月10日 (火)	13:00 -15:30	生成AI活用と 文書作成 2	生成AI・人工知能、現場への導入 株式会社ビーブリッド代表取締役 竹下康平
				事例4 (書類作成) 柳辻病院 なぎ辻病院理事長 (医療法人協会副会長) 小森直之
6回	11月24日 (火)	13:00 -15:30	患者説明・職員教育 の動画活用	患者説明動画 (Contrea:川勝) 事例5 : 佐渡総合病院 Contrea株式会社 副社長 川勝歩
				e-ラーニング (学研:藤盛) 事例6 : 令和あらかわ病院 学研メディカルサポート営業部営業企画課 藤盛 和紀
7回	12月8日 (火)	13:00 -15:30	スマホ・タブレット・ インカム等の情報共有	竹下; 情報共有端末、WIFI入門 株式会社ビーブリッド代表取締役 竹下康平
				事例7 (情報共有) HITO病院 HITO病院 ICT推進課 佐伯潤
8回	12月22日 (火)	13:00 -15:30	RPAと コマンドセンター	笹森: RPAとコマンドセンター入門 札幌白石記念病院理事・経営企画部長 笹森大輔
				事例8 (コマンドセンター) 白石総合病院 札幌白石記念病院理事・経営企画部長 笹森大輔
9回	1月12日 (火)	13:00 -15:30	クラウドツール	ファイル共有とクラウドツール入門 国際医療福祉大 大学院教授 高橋泰
				事例9 (クラウドツール) 桂病院 京都桂病院 地域医療福祉連携室 加納 和哉
10回	1月26日 (火)	13:00 -15:30	医療機関における DX人材の育成	竹下; 業務の効率化と人材育成 株式会社ビーブリッド代表取締役 竹下康平
				座談会 (小森、竹下、高橋 (20分プレゼン)) 小森直之、竹下康平、高橋泰

2026医療DX推進リーダー人材育成講習会 【オンライン研修】受講の流れ

【申込方法について】

①一般社団法人日本医療法人協会 HP からお申込みください。

こちらにリンク掲載しております。⇒ <https://ajhc.or.jp/seminer.html>

＜ご注意＞お申込みは、画面上に「回答が送信されました」と表示されるまで完了しておりません。お申込みの際は、必須項目をすべてご入力のうえ、最後に「送信」ボタンをクリックしてください。送信が完了するとお申込みが確定し、申込完了後に「受講者ID」が発行されます。このIDは、今後のご案内や受講管理に必要となりますので、必ず大切に保管してください。

お申込みから原則 1 週間以内

【受講料について】

②受講料につきましては、株式会社学研メディカルサポートより請求書を郵送でお送りします。お手元に届きましたら内容をご確認のうえ、指定口座へお振込みをお願いいたします。ご入金を確認でき次第、【gns-info@gakken.co.jp】より振込完了のメールをお送りします。迷惑メール対策などで受信制限をされている場合は、あらかじめこのアドレスからのメールを受信可能に設定してください。
※ご入金後の受講料の返金はできかねますので、予めご了承ください。

ご入金頂いてから原則 1 週間以内

【研修動画視聴について】

③受講料の入金が確認でき次第、一般社団法人介護・医療 見える化・効率化協会 VOEM より【ihkdx@voem.jp】のアドレスからZoom受講に関するご案内をお送りいたします。迷惑メール対策などで受信制限をされている場合は、予めこのアドレスからのメールを受信可能に設定してください。
④出欠確認はZoomのアクセス記録と習熟度テストで行います。受講者 1 名につき 1 台のカメラ付きのパソコンをご用意ください。スマートフォンでの受講はなるべくお控えください。

【修了証発行について】

⑤ 所定の課程（全課程）を修了した受講者に対し、「修了証」を授与いたします。

【人材開発支援助成金（事業展開等リスクリング支援コース）申請について】

※人材開発支援助成金（事業展開等リスクリング支援コース）を活用するには、所定申請書類を講習開始 1 か月前までに各都道府県労働局窓口へ提出する必要があります。

※提出期限を過ぎると申請が受理されない可能性がありますので、ご注意ください。

申請書類の記入等に関する支援を株式会社学研メディカルサポートでおこなっておりますので、お問合せください。

URL : <https://gkgroups.box.com/s/a00us7r6ufe7a8a67p24ahdvvcfh9ts1>

2026医療DX推進リーダー人材育成講習会

厚生労働省 人材開発支援助成金



一般社団法人日本医療法人協会

「事業展開等リスクリング支援コース」対象講座

「2026 医療DX推進リーダー人材育成講習会」のプログラム（ここでは「訓練」といいます。）を受講する医療機関（ここでは「事業主」といいます。）が、厚生労働省の人材開発支援助成金「事業展開等リスクリング支援コース」制度を活用する場合は、あらかじめ下記の要領に従い申請をいただく必要があります。

事業展開等リスクリング支援コースとは

新規事業の立ち上げなどの事業展開に伴い、事業主が雇用する労働者に対して新たな分野で必要となる知識及び技能を習得させるための訓練を計画に沿って実施した場合等に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成する制度です。

助成額・助成率

助成額・助成率は次の表の通りです。

施設規模	経費助成	賃金助成 (1人1時間当たり)
100人以下 (中小企業区分)	75%	1,000円
100人超 (大企業区分)	60%	500円

※施設規模（企業区分）の判定については、全プログラム終了後に各都道府県労働局へ提出する支給申請書類の内容により決定します。

「助成金額の目安（シミュレーション）」

※受講料 250,000 円の場合

施設規模 ¹⁾	経費助成	賃金助成	助成金合計	受講料-助成金合計
100人以下 中小企業区分	(1人あたり受講料の75%) <small>(受講料×受講人数×助成率)÷受講人数 100円/人/時間</small>	(1,000円×25時間 ²⁾ ×受講人数 ³⁾		
	187,500円	3人の場合… 75,000円	262,400円	▲12,400円
	※受講人数が3人の場合…187,400円	2人の場合… 50,000円	237,500円	12,500円
		1人の場合… 25,000円	212,500円	37,500円
100人超 大企業区分	(1人あたり受講料の60%) <small>(受講料×受講人数×助成率)÷受講人数 100円/人/時間</small>	(500円×25時間 ²⁾ ×受講人数 ³⁾		
	150,000円	3人の場合… 37,500円	187,400円	62,600円
	※受講人数が3人の場合…149,900円	2人の場合… 25,000円	175,000円	75,000円
		1人の場合… 12,500円	162,500円	87,500円

手続きの流れ

申請の前提（支給要件）

- 支給対象となる事業主・労働者のチェック
 - ・社内の職業能力開発推進者の選任
 - ・社内の事務内職業能力開発計画策定 など

①訓練実施計画届の提出

- 各種様式（様式第1-1号など）の作成
- 各種様式に必要な書類を添えて各都道府県労働局へ提出
 ※提出期限：2026年8月10日（月）厳守
 ※提出書類一覧は <https://ajhc.or.jp/seminer.html> 内の同項目をご参照下さい。
 ※申請手続きは「雇用保険適用事業所単位」もしくは法人本部などがまとめて行うことも可能。

②訓練の実施等

- 医療DX人材育成プログラムの実施（全10回）
 ※実施期間：2026年9月8日（火）～2027年1月26日（火）

③支給申請書の提出

- 訓練終了日の翌日から起算して2ヶ月以内に「支給申請書（様式第4-2号）」と必要な書類を労働局に提出

④助成金の支給決定または不支給決定

- 支給審査の上、支給・不支給を決定（審査には時間を要します）

人材開発支援助成金の手続き

